

# 第12回浜松市沿岸域防潮堤整備

## 推進協議会

平成30年 3 月27日

# 工事の進捗状況

H30.3月末現在

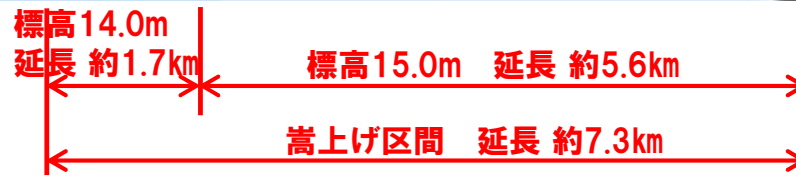
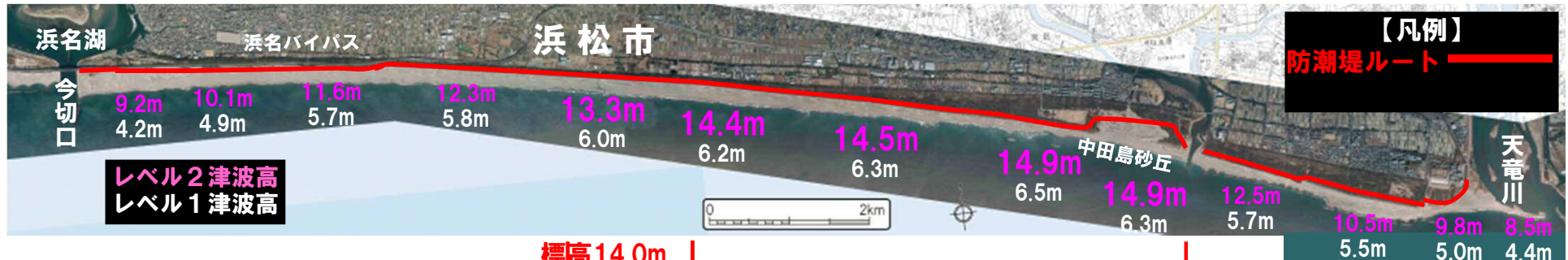


- 篠原7工区(南区米津町) L=0.4kmの工事を3月19日に契約。
- 現在の施工延長は(H=13.0m完成含め)、L=15.4km(約9割)(H30.3月末現在)
- 平成31年度の完成を目指し、各工区で工事を切れ目なく継続しています。

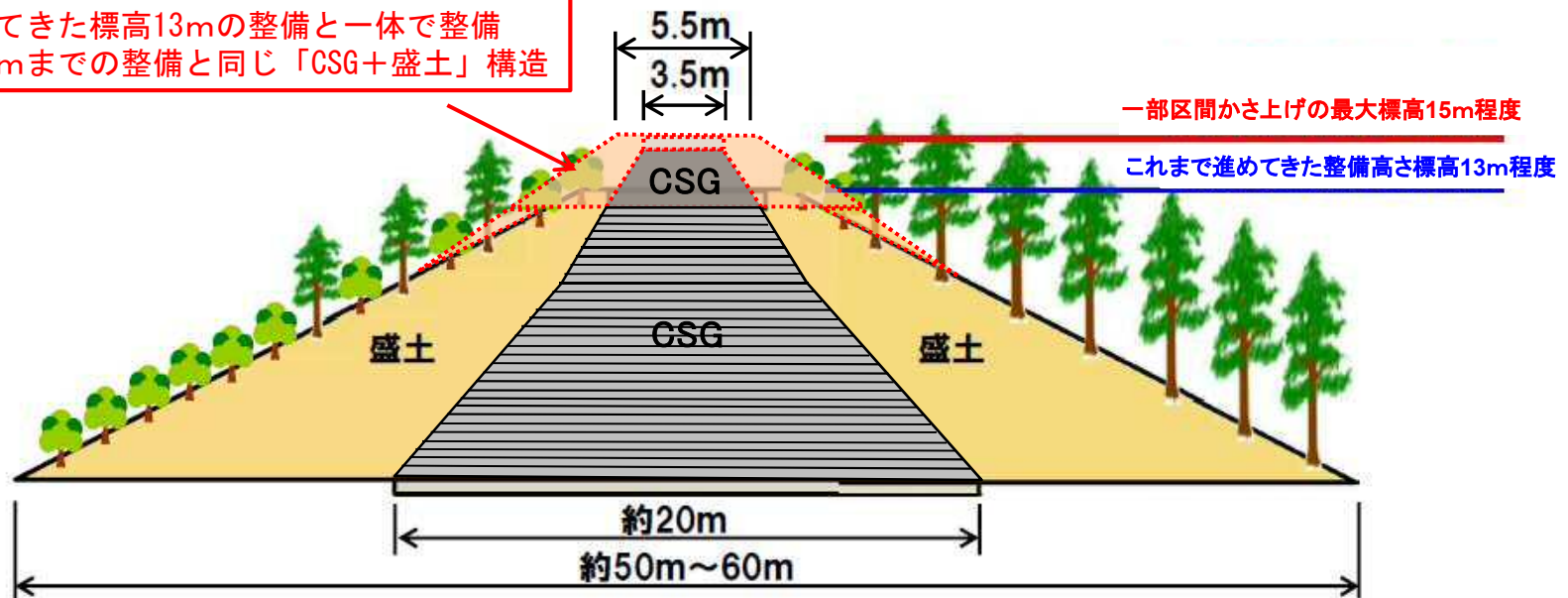


## 防潮堤の一部区間最大15mへの嵩上げを実施

- 第5回協議会で要望をいただいていた一部区間での標高最大15mへの嵩上げについて、浜松市から資金を受け入れ、平成31年度完成を目指し整備を進める。



- これまで進めてきた標高13mの整備と一体で整備
- 構造も標高13mまでの整備と同じ「CSG+盛土」構造



自然環境検討委員会において工事における自然環境対策を検討

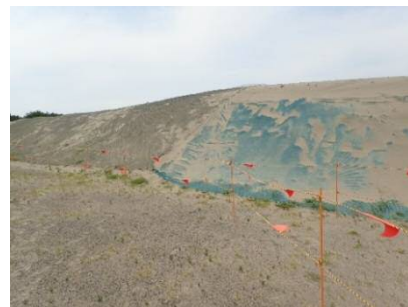
- ・平成30年2月14日に第7回自然環境検討委員会を開催し、防潮堤工事に伴う自然環境対策の実施状況及び工事の影響調査結果について報告。
- ・工事が重大な影響を与えていないことを確認し、今後の対策について助言をいただいた。

○報告（概要）

- (1) 「貴重動植物等の生息状況」及び「自然環境対策の状況」について。
- (2) 貴重動植物等への工事に伴う影響が軽減できていることについて。



貴重種が生息する箇所への工事騒音等の影響を軽減する対策



貴重種が工事区域内に産卵するのを防止する対策(ネット設置)



浜松南高校との協働により実施した外来植物駆除

○いただいた意見（概要）

- (1) 自然環境対策効果が現れている。
- (2) 外来種の持ち込みが継続している。
- (3) 生息域に影響が見られることはこれからである。
- (4) 協働により、保全活動を継続していくシステムを構築する必要がある。

⇒自然環境対策が、概ね効果をあげていることは認められた。

⇒いただいた意見は、来年度以降の自然環境対策に活かしていく。



第7回 自然環境検討委員会

## 馬込川河口津波対策を検討

- ・ 馬込川では津波対策を含めた河川整備の計画策定を進めており、平成30年1月25日に開催した第4回流域委員会において、馬込川河口津波対策等について各委員から意見をいただいた。
- ・ 馬込川河口部の津波対策は「堤防嵩上げ+液状化対策」(案)。委員からいただいた意見を踏まえ、L2津波の減災効果を検証する。
- ・ 平成30年度の早期に河川整備計画を取りまとめ、速やかな事業着手を目指す。

